



Crossは自宅で診察を受けられる慢性病患者を対象とした遠隔診療システムです。

## 遠隔診療をするには

### ADDの健康記録と指示書を使います

#### 健康記録

患者は不安なことをメモしておくことが出来ます。  
医師は健康記録から患者をより理解した上で診察を行うことが出来ます。



#### 指示書

診察後に次回の診察までの指示や注意をまとめたものとして渡されます。

## 遠隔診療の流れ

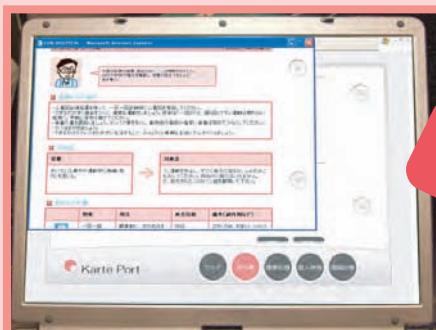
### 定期の患者さんが行う遠隔診療の流れです

#### 患者側

今日は遠隔診療の日です。患者は指示書に従って毎日の健康記録をつけています。また、普段感じている不安なことや疑問などもメモしています。



患者は医師からの説明を聞いて、自分の身に起こったことについて正しく理解することが出来ます。また、その場で感じた疑問も医師に聞くことが出来ます。



患者は新たな指示書を見て次回まで健康記録を取ります。

#### 医師側



医師は患者に起きた異変や不安に思っていることを健康記録の内容とあわせて詳しく聞き、患者に起きた事例がどんなものなのか説明してくれます。



患者さんの様態の確認や薬の効果など一通り診察を終えれば次回の診察日を決めて終了です。終了の際には新しい指示書が作成されます。